

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 望海荘

作成日: 令和 2 年 7 月 20 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の確保・育成	働きやすい職場で人間関係も良いので職員は定着しているが、5年、10年先を見越した若手の職員の確保、育成に取り組んでいく。	外部研修受講や資格取得を奨励し、職員が向上心ややりがいを持って仕事に取り組めるよう支援していく。実習の受け入れや職員の紹介からの雇用等、人材確保のために具体的に組み込んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	火災だけでなく地震や台風、土砂災害等を想定した具体的な避難方法を確認し周知を図っていく。また、法人全体で行う年2回の訓練の他に、グループホーム独自の訓練を繰り返し行っていく。	夜間想定訓練を、職員同士で組んで繰り返し行い、避難誘導の方法を全職員が身につけていく。火災以外の災害についてのマニュアルも定期的に見直し、全職員への周知を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。